

# 情報発信ステーション

KANEDA HOSPITAL

<http://www.kaneda-hp.com>

日本静脈経腸栄養学会(JSPEN)認定  
日本栄養療法推進協議会(JCNT)認定

## 金田病院・NST 栄養サポートチーム

NSTとは、日本語で『栄養サポートチーム』と訳されており、栄養管理が必要な方にチーム全体で知識や技術を出し合い、最良の方法で栄養支援を行うことをいいます。  
当院では、昨年の日本静脈経腸栄養学会(JSPEN)のNST移動施設の認定に続き、このたび第三者機関である日本栄養療法推進協議会(JCNT)の機能評価認定をいただきました。

### 職種を越えてチームでサポート

人は口から食べ物をとって、それを栄養として生きています。食事をすることは、生活をする上で大きな楽しみのひとつです。でも、それが何らかの原因でできなくなったり、食べる量が減ることもあります。また、栄養状態が悪いために褥瘡(床ずれ)ができたり、食べ物や飲み物がうまく飲み込めないために肺炎を起こすこともあります。しかし、嚥下(飲み込むこと)が困

難な場合でも、食事にとろみをつけることによつて飲み込めるようになることもあります。口の中をきれいにすることで、食べ物を飲み込む動きが改善されることもあります。金田病院NSTでは、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士などの各専門スタッフが職種を越えてチームを作り、適切な栄養管理を行うためのサポートをさせていただきます。



金田病院NSTは私どもを含め総勢21名で活動しています

栄養課から最新情報をお届けします

# 安全に、美味しく 召し上がっていただきます

栄養課長 妹尾富美子

クリスマスや節分などの行事食は年間13回ご提案、皆さまに季節の料理を楽しんでいただきます。また、誕生日献立も選択メニューなどに配慮した献立もご用意いたしました。食事の種類は、一般食をはじめ治療食（糖尿病食、高血圧食、肝臓食など14種）、嚥下困難食、そして高齢の方や食欲のない方のためのミニ食まで。食事の形態も一口大、ミンチ食（普通・極小）、ペースト食と召し上がりやすいように調理してお届けいたします。

ありがとうございます

先日、「金田病院の食事はおいしいね。」「見た目もきれいで食欲が出ますよ。」と、嬉しいお言葉を頂きました。また、初めて入院された方からも「病院の食事はおいしくないものだと思っていたのですが、とてもおいしいです。」とお話いただきました。ありがとうございます。私たちも元気が沸いてきます。



強い味方が登場！

栄養課に強い味方が登場しました。今年の春導入された最新鋭の「スチームコンベクションオープン」です。一台で焼く、蒸す、煮る、炊くなどの調理をこなし、旨味を逃さず素早くできあがるので、料理がさらにおいしくなると大好評です。調理もより楽しくなりました。

お手本は家庭料理

今は美味しいお料理が溢れている時代ですが、金田病院の献立は毎日召し上がっても飽きのこない「家庭料理」をお手本にしています。先日のアンケート調査でも、皆様のお好きな献立は、「炊き込みご飯」「焼き魚」「肉じゃが」「酢の物」でした。これからもスタツフ一同、皆様に喜んでいただけるお食事の提供に努めてまいります。

## 編集室から

おかげさまで「情報発信ステーション」誌も創刊から4年目を迎えることができました。皆様のご支援のおかげと心より感謝申し上げます。さて、本誌ではより見やすく、愛読いただけますように、今回よりスタイルを一新させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

地域医療推進部長 田中聖隆

経営企画室主任 有本紀子

医師課長 長田寛子

### ●特定医療法人 緑社会 理念

### 「 奉仕 仁愛 誠実 研鑽 調和 」

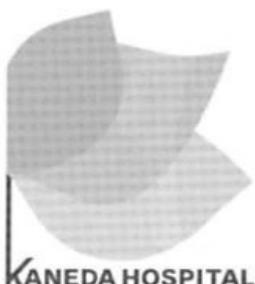
### ●金田病院理念

金田病院は、二次医療圏・日常医療圏の中で、地域の医療機関との緊密な連携のもとに、地域の中核病院として、人々に分かりやすい医療提供体制を構築します。

金田病院の医療提供体制は、急性期医療を基幹とし、「亜急性期医療管理」・「療養病床入院医療管理」を含む医療を担当し、地域医療の完結に寄与します。

### ●基本方針

- 金田病院は、地域の人々に、良質な医療・介護を提供します。
- 金田病院は、地域の人々と、揺るぎない信頼関係を築いて行きます。
- 「個人情報保護法」を厳守するとともにプライバシーを尊重します。
- 根拠に基づく公平な医療を提供します。
- 診療は、医師の説明と、患者様の選択に基づいて行います。



全身麻酔で手術を受けられる方へ

# 手術前から オリエンテーション

看護部 手術室看護師 小柳 史織

オリエンテーションは一般的に「方向付け」と訳されていて、仕事や学習のはじめにその展望を示し、方法を学ぶときに使われます。また、新しい環境などに適応するための指導のことを意味します。金田病院では、手術への不安や緊張を和らげていただき、安心して手術を受けていただけるように手術室の担当看護師によるオリエンテーションを行っています。



前もってお話しします

以前は手術の前日もしくは当日オリエンテーションを行っていましたが、手術の目前は緊張や不安が高まることから、最近では外来での検査期間中に行うようにしました。私たちが用意した「手術室のしおり」をもとに、外来での検査期間中から手術室の担当看護師が前もってオリエンテーションを行い、手術の流れをきめ細かくお話しいたします。また手術前日、もしくは手術当日はお部屋に伺い、再度わかりやすくお話しいたします。「手術室に、外来で説明してくれた看護師がいる」ことで不安や緊張が和らぎ、安心を感じていただけたらと願っています。

私たちがサポート

「手術までに何回もしおりを読んでいたので、安心して手術を受けることができました。」「看護師の方から詳しく聞いていたので、とても安心でした。」と、手術後お部屋に伺った際、お話しくださいました。私たちが手術室スタッフは、手術を受けられる方やご家族の皆様との信頼関係を大切にし、これから心を入れてサポートさせていたただきたいと思えます。

毎週水曜日の午後、救急患者さまの  
初期診療を担当させていただきます



救急総括医長  
木下 公久  
美作地区メディカル  
コントロール協議会  
検証医：指示医

その他の時間は今までどおり日曜休日を問わず、24時間体制で各科医師(診療時間外は宿直医)が対応させていただきます。今後も東北の救急医療の充実のために、努力したいと思います。よろしくお願い致します。

## 「コンシェルジュ日記」

事務部 コンシェルジュ 細田麻衣子



先日、耳のご不自由な方がお見舞に来院されました。その方は身ぶり手ぶりで、筆談が必要なことを私にいつしようにけんめい伝えてくださいました。病室までご案内すると「看護処置中」の札がかかっている、患者さまは体を拭かれています。その旨を紙に書いてお伝えすると「あとは一人で大丈夫です。」とのことでした。私はそこで失礼させていたかどうかとも思いましたが、

「お二人はどのようにして会話をされるのかしら」と気になりました。そこで処置の間、病室の前でお話を

しながら一緒にお待ちすることにしました。ご面会の際、一瞬でしたがお二人の様子をお見かけすると、私と同じように身ぶり手ぶりで話されているようでした。私はすぐに紙とペンを届けさせていただきました。ご入院中の方は「ありがとうちようど書くものが何もなく、症状を伝えるのが難しいなあと思っていました。」と、とても喜んでくださいました。

何をさせていただけばご満足いただけるのか、これからもお一人おひとりに寄り添って考え、行動するよう心掛けたいと思えます。

(財)日本医療機能評価機構認定病院 (社)日本病院会 人間ドック・健診施設機能評価認定病院  
特定医療法人 緑社会

# 金田病院

TEL(0867)52-1191(代) FAX(0867)52-1917  
http://www.kaneda-hp.com  
〒719-3193 岡山県真庭市西原63



毎月第4土曜日は休診日です。(呼吸器内科は診療いたします。)

※但し、救急患者さまは休診日、診療時間外も24時間体制で0867-52-1191にて受け付けています。